

Dream Navigation

自分の夢に向かっ
て郁文館中学校の生徒

て成長していく、
たちをご紹介します。

いつか自分も、
父のような自衛隊のパイロットに。

中学2年生／柳青輝

将来の夢は、自衛隊のパイロットになることです。実は、父の職業がそうなんです。小さいときからパイロットスーツを着て出勤する父を毎朝見送りながら、僕もいつかきっと!と憧れるようになりました。目指している大学は防衛大学校です。父という身近なお手本をそばに、勉強と運動の両立を意識した生活を心がけています。

中面へ

中2

責任感から芽生えた、
スポーツトレーナーへの夢。

高校2年生／渡部由梨香
郁文館中学▶郁文館高校

私は中学1年の時からサッカー部のマネージャーをしているんですが、高校に進学するとマネージャーは私1人だけになってしまったんです。でも、だからこそ責任感が生まれました。マネージャーとしてチームを支えながら、選手たちの頑張る姿をみていて、将来もスポーツに関わる仕事に携わっていきたいと思ったんです。

中面へ

高2

発展途上国の子ども達を
救いたい。

中学3年生／中野未久

自分の夢を見つけられたら、きっと楽しいだろうな。そんな思いから、この郁文館中学校に入学しました。いまはユニセフで発展途上国の子ども達を支援する活動をしたいと考えています。きっかけは中学2年の頃の夢カウンセリングの時間でした。先生とたくさんの会話をすることで見つかった、私の今いちばん大きな夢なんです。

中面へ

中3

医師として、山梨の人々を支える
地域医療に貢献したい。

山梨大学 医学部 医学科5年／梅原知彦
郁文館中学▶郁文館高校▶卒業

山梨大学の医学部で、地域医療に貢献できる医者を目指し国家試験の勉強をしています。山梨に来て、山間部の地域などはやはり東京と比べるとまだまだお医者さんが足りないと感じました。東京で医者を目指すのもいいですが、せっかく縁があってやって来た山梨の医療に、いつか自分が貢献できればと考えています。

中面へ

卒業生

先生が、夢を叶える設計図が、生徒の目標を明確にする。 自分でやる気になるから、学力も伸びていく。



▶ 柳青輝【郁文館中学校 2年】

いつか自分も、父のような自衛隊のパイロットに。



もう一つの目標は、日本ジュニアオリンピック出場。

パイロットになるには身体面、精神面においてもタフでなければいけない。だからこの10年間、幼稚園も学校も、1日も休むことなく通ってきました。それともう一つ、体力と集中力を鍛えるために水泳にも真剣に取り組んでいます。中学校を卒業するまでには、日本ジュニアオリンピックに出場することが僕の目標なんです。

郁文館中学校でつかんだ、生活リズム。

郁文館中学校に入学して、生活のリズムがつくれるようになりました。きっかけは、日々の計画を書き込む家庭学習ノートです。防衛大も自衛隊も、規則正しい生活リズムが求められるので、このノートを大事に使っています。やる気が出ない時は、ノートに書かれた先生のコメントを読んで、また頑張ろうって気持ちになるんです。

Teacher's Voice

大澤先生 技術・数学教諭

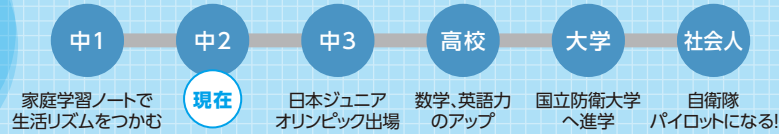


やらなきゃいけない理由に 気づかせる指導。

柳君がびっしりと書いた家庭学習ノートを見た時は驚きましたね。目標に向かって、本当に頑張っています。目標があると、たとえ地道な作業でもやらなきゃいけない理由を自分で理解できる。だから積極的に実行できるのだと思います。やる理由をきちんと生徒に理解させる授業を郁文館夢学園は大切にしていますね。

※家庭学習ノート：家庭での計画的な学習・生活習慣を身につけるためのオリジナルノート。

夢を叶える 設計図



▶ 中野未久【郁文館中学校 3年】

発展途上国の子ども達を救いたい。



夢を見つけてから、英語の授業も積極的に。

ユニセフの仕事では英語が不可欠なので、力を入れています。英語の授業は日本人とネイティブスピーカー2人の先生から教えてもらえる点が良いです。ネイティブスピーカーの先生の授業では、先生の話を聞き逃さないようにいつも以上に集中して聞くようにしています。また、自分から質問するなど積極的に英語を話すように取り組んでいます。

普段の生活の中でも、自分の成長を感じられた。

英語の楽しさを知って、昔から続けているボーイスカウトの活動にも変化がありました。以前はあまり交流しなかった外国人のボーイスカウトと積極的に話せるようになったんです。だから高校はグローバル高校に進学して、2年次の留学先でボーイスカウトも経験したいと考えています。 ※1年間の海外留学：郁文館グローバル高等学校は2年次に全生徒が海外留学を経験。

Teacher's Voice

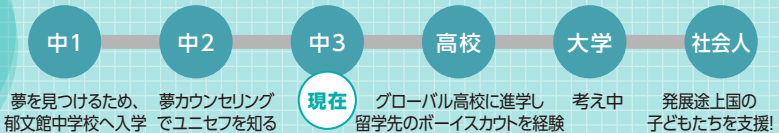
宮坂先生 家庭科教諭



生徒の可能性を広げていく 夢カウンセリング。

中野さんはボーイスカウトという自分の好きなことから、夢カウンセリングを重ねる度にどんどん自分の夢をふくらませていましたね。彼女の今後にも、私もワクワクしています。中学生の場合は、まだ視野がそこまで広くありません。だから生徒には、あなたは何が好き？何が得意？それは、こんなことにもつながるかもよ？と、一人ひとりのアンテナの数を増やして可能性を広げていくことを心がけています。

夢を叶える 設計図



▶ 渡部由梨香【郁文館高等学校 2年】

責任感から芽生えた、スポーツトレーナーへの夢。



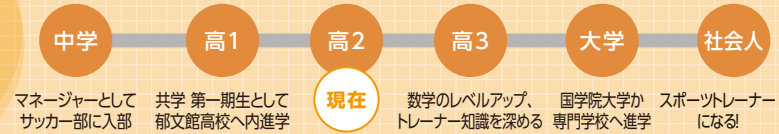
短期集中型の勉強方法を身につけて、特進クラスへ。

勉強は学校の「のこべん制度」を利用していました。部活後に先生をつかまえて、教えてくださいって。自分の授業担当ではない先生もみんな教えてくれますよ。おかげで、短期集中型の勉強法が身につきました。中学3年の後半に成績が上がっていると感じて、高校は特進クラスに入ることができたんです。 ※のこべん制度：放課後に教師のサポートを受けながら学習できるシステム。

勉強も部活も、全力で頑張っていきたい。

先生方のサポートのおかげで、勉強もマネージャーの仕事も両立して頑張れていると思います。将来は大学か専門学校へ行くかまだ考え中ですが、いまはサッカー強豪校の国学院大学に興味を持っています。マネージャーとして、郁文館夢学園サッカー部の活躍を支えながら、自分の夢に向かってもっともっと成長していきたいです。

夢を叶える 設計図



▶ 卒業生 | 梅原知彦【山梨大学 医学部 医学科5年】

医師として、山梨の人々を支える地域医療に貢献したい。



山梨の土地と人を知ること、医師になるための勉強。

地域医療を学ぶためにも、いまは課外活動の一環で山梨に住む高齢者のご自宅への訪問医療を積極的に行っています。お医者さんは「人間を相手にする職業」であり、患者さんとの信頼関係を築くことが大切です。ですから今後はさらに、コミュニケーション能力や山梨の歴史、文化なども学んでいきたいと思っています。

たくさんの夢の選択肢が、自分の可能性を広げる。

中学生の頃から、漠然と公共性の高い職業に就いて社会の役に立ちたいと考えていました。建築や法律、医学など、自分が興味のある分野はいろいろあって。だから、僕は夢を一つに絞るのではなく、むしろ、夢の選択肢を広げるために勉強していました。これからも広い視野を持って、医師の道を目指していこうと思います。

夢を叶える 設計図



郁文館夢学園の特徴“感動の授業”



教師一人ひとりが、生徒に体感・実感させる授業を目指している。

たとえ教科書があっても、教師自身の言葉で伝えていく。教師自身の材料を使って伝えていく。そんな風に、自分が持っているものを生徒に精いっぱい伝える工夫を、郁文館夢学園の教師たちは懸命に取り組んでいます。また、話を聞く・見るという“受け身”の授業よりも、問題を解決する難しさ、喜びを生徒に体感させる“能動的”な授業を大切にしています。それが郁文館夢学園の言う“感動の授業”なのだと思います。

Teacher's Voice

内藤先生 進路指導 兼 教務部長



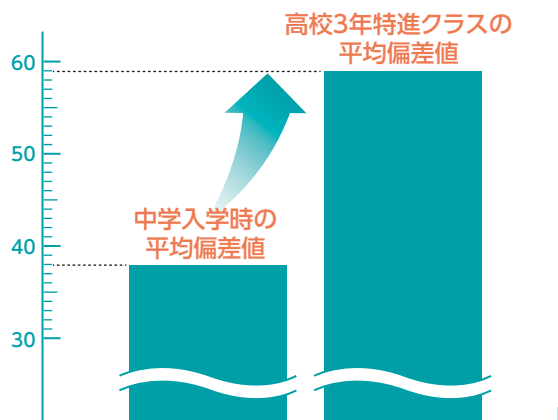
自ら考え挑戦していく力を 生徒たちに伝えていきたい。

梅原君は自分の可能性を限定しない生徒でした。興味があるものは積極的に学んでいこうといつも努力していましたね。彼のようにこれからも在校生たちには、いろいろなことに興味を持ってチャレンジできる幅のある人に育ってほしいと思っています。そのために授業のときでも日常生活の中でも、無理やりに覚えさせるのではなく、自分で考え理解する喜びを感じてもらう教育を大切にしています。

入学時と卒業時の学力比較

『夢が学力を伸ばす。』

郁文館の生徒は
飛躍的に学力が向上しています。

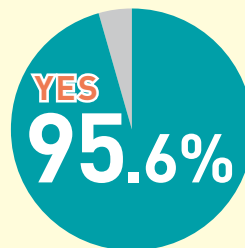


※入学時の偏差値は大手塾発表の数値より、高校3年特進クラスの偏差値は、2013年度卒業生の主要模試の数値をもとに算出。

郁文館夢学園 満足度アンケート

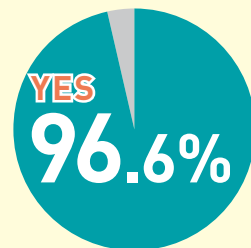
「先生の熱意を感じた」「夢を見つけることができた」など、郁文館夢学園を卒業した生徒とその保護者の方からたくさんのうれしい声を聞くことができました。

Q 授業や行事・クラブ活動に満足していますか？



YES 95.6%
NO 4.3%

Q もう一度中学・高校に入学するならば郁文館を選びますか？



YES 96.6%
NO 3.4%

※2013年度 卒業生を対象にアンケート実施

Information

2014年度 学校説明会
スケジュールは学校HPより
ご確認ください。

郁文館夢学園 検索

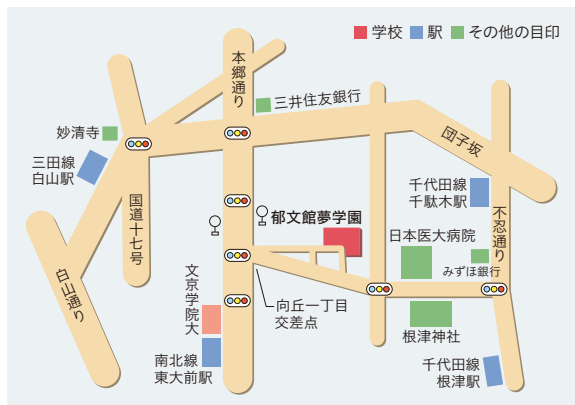
郁文館夢学園の公式
Facebookページを
開設いたしました。



生徒が主体となり発足した郁文館夢学園広報メンバーが郁文館の歴史や季節便り、学校行事における生徒の様子など、ホームページだけでは伝えきれないタイムリーな情報をお伝えしていきます。

2015年度より、
入試制度が大きく変わります。
詳しくは学校説明会で
ご説明しております。

- 「2科・4科」「適正検査型入試」からの選択制導入
- GL(グローバルリーダ)クラスの新設 など



【交通のご案内】

- 東京メトロ南北線
東大前駅下車 徒歩5分
- 東京メトロ千代田線
根津駅下車 徒歩10分
千駄木駅下車 徒歩10分
- 都営三田線
白山駅下車 徒歩10分
- 都バス
東京駅丸の内北口(東43)、
駒込駅(茶51)、荒川土手(東43)、
お茶の水駅前(東43・茶51)より
向丘1丁目下車 徒歩3分

学校法人

郁文館夢学園

郁文館中学校

郁文館高等学校

郁文館グローバル高等学校

〒113-0023 東京都文京区向丘2丁目19番1号
Tel 03-3828-2206(代) Fax 03-3828-1261
E-mail info@ikubunkan.ed.jp



郁文館のスクールガイドブックは、環境面の配慮からFSC森林認証紙を使用しています。
また、ユニバーサルデザインの視点から読みやすさに配慮したフォントを使用しています。